



会社からかけつけた父は車からとびおり、人々をかきわけて、自分の家の方へかけていった。

消防団員 危ない、ここから入っては、ダメだ。

家の方を見ると屋根がふっとび、柱はやけどしている。家の前には銃を持った自衛隊員が何かをさえぎるように立っていた。

父 妻や子どもが無事かどうか心配です。行かせてください。

消防団員 ダメだ。

父が消防団の人を押しつけて行こうとしているとき、近所のおばさんが、かけよってきた。

近所の人 大変だよ。奥さんが。